

## さいたま市認知症介護実践研修（実践リーダー研修）募集要領

- 1 研修期間 【講義・演習】 令和6年7月1日(月)～7月5日(金)の5日間  
【職場実習】 令和6年7月6日(土)～8月27日(火)の期間で4週間（自施設での実習）  
【実習報告会とまとめ】 令和6年8月28日(水)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本研修は、Zoomを使用したオンライン研修とします。

※今年度さいたま市が主催する認知症介護実践研修（リーダー研修）は1回のみとなります。

※受講環境の確認のため、研修期間の他に6月19日(水)に接続状況等を確認させていただきますので、必ず参加してください。

- 2 研修時間 午前8時30分から午後5時30分（予定）
- 3 研修会場 オンライン研修のため、各自で受講環境を整えて受講して下さい。
- 4 受講定員 15名
- 5 申込期限 令和6年5月1日(水)必着  
郵送又は窓口に御持参のうえ、御提出ください。
- 6 受講対象 原則、以下の5つの要件をすべて満たす者とする。
- (1) さいたま市内に所在地を有する介護保険施設・事業所等に所属し、であり、かつ、ケアチームのリーダーまたはリーダーになることが予定されている者
  - (2) 介護業務に概ね5年以上従事した経験を有している者
  - (3) 認知症介護実践者研修（旧痴呆介護実務者研修基礎課程を含む）を修了して1年以上経過している者
  - (4) 下記“ア”又は“イ”のいずれかを満たす者  
ア 指定認知症対応型共同生活介護事業所が短期利用事業を行うための施設基準（平成12年厚生省告示第26号）において、認知症介護実践研修（実践リーダー研修）が義務づけられている者  
イ 介護保険施設・事業所等に従事し、当該所属において指導的立場にある介護職員等
  - (5) インターネット環境（パソコン、ネット環境、接続スキル、WEBカメラやマイク等の機器など）を整えることができる者（詳細は、7受講環境を御確認ください。）

※ 介護保険施設・事業所等においてサービスを利用者に直接提供する介護職員として、介護福祉士資格を取得した日から起算して10年以上、かつ、1,800日以上

実務経験を有する者の場合は、(2)、(3)、(4)は満たさない場合も受講対象者とする。

## 7 受講環境

研修はすべてZoomを使用しオンラインで実施します。予め以下の注意点をお読みいただき、受講環境を整えてください。また、講義前に受講環境の確認のため6月19日(水)に接続状況等を確認させていただきますので、必ず参加してください。ログイン方法等については、後日ご連絡します

- (1) 受講にあたり、安定して高速な定額の接続環境が推奨されます。また、モバイルWi-Fiルーターなどを利用した場合、通信量オーバーにより速度制限がかかると接続が切断されてしまう場合がありますので、十分御注意ください。
- (2) 受講場所については、各事業所・自宅等問いませんが、Zoom内で講師や受講者同士のやり取りも行うため、研修に集中できる環境を整えるよう努めてください。
- (3) 同じ場所で複数の受講者がいる場合は、マイク同士の干渉によりハウリングを起こす場合がありますので、注意してください。
- (4) Zoom内でグループワークも行いますので、一人一台パソコンやマイク・カメラ・スピーカーといった機器が必要となりますのでご用意ください。
- (5) 講義内ではパワーポイント等の資料も写しますので、PCまたはタブレットといった文字が読める大きさの端末で受講してください。

## 8 オンライン研修にあたっての注意(禁止)事項

- (1) Zoomによる研修を行う上で、ID・パスワードの漏洩による部外者の不正侵入等を防止するため、ID・パスワードを他者への口外、SNS等での共有等を禁じます。
- (2) 研修の内容を録音・撮影・録画することを禁じます。
- (3) 研修を妨害するとみなされる行為(Zoomに偽名での入室・チャットへ関係のない書き込み等)

- 9 提出書類 ①認知症介護実践研修(実践リーダー研修)受講申込書  
②認知症介護実践者研修(又は旧痴呆介護実務者研修基礎課程)修了証書の写し

## 10 受講費用

20,000円 / 1名

※受講料は原則として返金できません。

※オンライン講義の視聴環境の確保や通信料、また、各日の講義修了後に講義の振り返りをFAXで送信する費用は受講料に含まれておりません。受講者の負担となります。

※受講決定通知と併せて入金方法についてご案内します。

入金が確認できた方に研修資料を送付しますので、令和6年5月28日(火)までにお支払いください。

1 1 申込先 〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4  
さいたま市福祉局長寿応援部いきいき長寿推進課

## 1 2 受講決定

受講の可否は、申込期限後、申込者全員に通知します。受講の可否は、応募者の資格、経験、受講の必要性等を勘案し、申込者が定員を超える場合は、施設基準により当研修の受講が義務付けられている方を優先したうえで、残席について抽選を行い、受講者を決定します。

## 1 3 修了認定

- (1) 受講中、「8 オンライン研修にあたっての注意（禁止）事項」の他、以下のような行為が見受けられる場合や、研修指導者の注意に従わない場合には、受講を取り消すか、または修了を認めない場合があります。
  - ①他の受講者、研修会場、実習施設に迷惑をかける行為
  - ②研修の円滑な実施を妨げるような行為
  - ③研修態度が好ましくない場合  
(携帯電話の使用、ガムを噛む、研修に関係のない行為、居眠り等)
  - ④映像の指示に従わない場合（休憩時間含む）
- (2) 提出物、その他の点から研修内容を理解していないと判断される場合には、別途レポート提出を求めるか、または修了を認めない場合がありますのであらかじめ御了承ください。
- (3) 原則、講義修了後1時間以内に講義の振り返りをFAXで研修受託法人まで送信してください。FAX番号は後日お知らせします。
- (4) 研修最終日の職場実習報告会において、発表資料等を研修指導者の指示どおりまとめていない場合、再提出を求めたうえで、修了について市及び研修指導者との協議となる可能性がありますのであらかじめ御了承ください。
- (5) 6月19日（水）の接続確認の参加を含めて全カリキュラムを受講できることが参加の条件となります。  
(欠席・遅刻・早退が生じた場合は、原則として修了証書の交付はできません。また、接続不備により受講ができなかった場合でも、通常の欠席と同様の扱いとなり、修了の対象にはなりませんので御注意ください。)

## 1 4 その他

- (1) 受講の可否にかかわらず、申込書類は返却しませんので御了承ください。
- (2) 研修内容（予定）は、別紙のとおりです。
- (3) 職場実習では、自施設の個別事例を用いて実施しますので予め御了承ください。
- (4) 研修の様子は予期せぬオンライントラブルに備えて録画し、本研修内に限り使用します。受講者の姿が収録映像に映り込む場合がありますので、予め御了承ください。
- (5) 申込書の職名、職歴及び認知症高齢者の介護経験の欄は、経験年数等詳しく御記入ください。記入欄が不足するときは、別紙を使用し追加してください。

## 実践リーダー研修 標準カリキュラム（令和6年度）

- 1 認知症介護実践リーダー研修総論
  - (1) 認知症介護実践リーダー研修の理解（90分）
  
- 2 認知症の専門知識
  - (1) 認知症の専門的理解（120分）
  - (2) 施策の動向と地域展開（210分）
  
- 3 認知症ケアにおけるチームマネジメント
  - (1) チームケアを構築するリーダーの役割（180分）
  - (2) ストレスマネジメントの理論と方法（120分）
  - (3) ケアカンファレンスの技法と実践（120分）
  - (4) 認知症ケアにおけるチームアプローチの基本と実践（180分）
  
- 4 認知症ケアの指導方法
  - (1) 職場内教育の基本的視点（240分）
  - (2) 職場内教育（OJT）の方法と理解（240分）
  - (3) 職場内教育（OJT）の実践（360分）
  
- 5 認知症ケア指導実習
  - (1) 職場実習の課題設定（240分）
  - (2) 職場実習（4週間）
  - (3) 結果報告、職場実習評価（420分）